

講義名称	社会的養護Ⅱ	担当教員名	根岸 深雪
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 (PM) 選択	単 位	1
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CMPM1128

授業のキーワード	社会的養護、施設養護、家庭養護、子どもの権利、虐待、愛着、発達障害
授業の概要	児童福祉施設における具体的な支援内容を理解します。主に児童養護施設における様々な事例を掲げ、少人数でのグループワークやロールプレイを多用し、保育士の役割や対応方法など具体的にイメージします。
期待される学習成果 (目標)	児童福祉施設の役割や特性が理解できるようになります 施設に入所する子どもや家族の理解、具体的な支援方法が理解できるようになります 施設保育士として実践的な支援力が身に付きます

授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の内容を説明。社会的養護Ⅰのおさらいをします
2	施設養護の特性と内容 ①	乳児院、児童養護施設について対象や特性を学びます。
3	関係機関について	児童相談所、児童発達支援センター等について学びます
4	施設養護の特性と内容 ②	児童養護施設・児童家庭支援センター見学をします
5	施設養護の特性と内容 ③	児童心理治療施設、児童自立支援施設について学びます
6	施設養護の特性と内容 ④	母子支援施設、自立援助ホーム、障害児施設について学びます
7	生活支援について	日常生活支援、治療支援、自立支援について学びます
8	社会的養護に関わる専門的技術①	虐待を受けた子ども、発達障害の子どもへの支援について学びます
9	社会的養護に関わる専門的技術②	「ほめて育てるコミュニケーショントレーニング」を受講します
10	家庭養護	里親制度、ファミリーホームについて学びます
11	子どもの権利擁護	子どもの権利擁護、グリーフについて学びます
12	支援計画と記録・評価 ①	自立支援計画、記録、評価について学びます
13	支援計画と記録・評価 ②	記録を使った演習をします
14	相談援助の知識・技術	ソーシャルワークについて学びます
15	まとめ	これまでの授業内容の振り返りをします

定期試験	定期試験の予定はありません。適宜レポートの提出を求めます。
授業時間外学習	
評価方法	授業態度60%、授業毎の提出物・期末レポート40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	子どもの未来を支える社会的養護 ミネルヴァ書房 小野澤昇他編著
参考文献	適宜、授業中に紹介します。 授業中にプリントを配布します。